

尼崎製鋼所争議関係史料概要

- 1: 文書群番号 080013
- 2: 文書群名 尼崎製鋼所争議関係史料
- 3: 出所 佐藤俊夫氏
- 4: 家業・役職等 尼崎製鋼所労働組合組合長、争議闘争委員会執行委員長
- 5: 地名 尼崎市
- 6: 行政区分 尼崎市
- 7: 歴史 尼崎製鋼所は昭和7年（1932）に設立された。戦前期は軍需中心の需要拡大をうけて順調に業績を伸ばし、同12年に久保田鉄工所との折半出資により尼崎製鉄所を創設、16年には両社が合併して尼崎製鉄（株）が発足した。戦後尼崎製鉄から分離した尼崎製鋼所は昭和25年には全工場を再開したが、デフレ不況のもと苦境に陥り、会社再建案をめぐって労働組合との紛争が起こった。これは不況下労働運動の典型として、大きな社会問題となっていたが、争議が深刻化した同29年に会社は倒産、全従業員を解雇した。以後会社は神戸製鋼所傘下で再発足したが、同53年の不況時に工場が全面休止し、同62年高炉が廃止された。
- 8: 伝来 昭和55年（1980）11月、佐藤氏より寄贈。
- 9: 史料入手先 佐藤俊夫氏（原蔵者）
- 10: 点数 94点（目録件数68件）
- 11: 年代 昭和24～44年（1949～69）
- 12: 構造と内容 本文書群は、昭和25年（1950）～30年にかけての尼崎製鋼所合理化・再建策に対する労働組合の争議関係文書で構成されている。その主な内容は争議関係のビラ、組合の会議ノート、手帳、労働組合大会議案書、写真、組合新聞などである。
- 13: 関連史料 尼鋼不当解雇反対同盟関係史料
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 坂江 愛